

命を守るために情報の収集に努めてください

災害から身を守るために大切なことは、災害に関する情報を自ら積極的に収集して現状を把握すること、そして安全な場所に避難することです。さまざまな情報伝達手段から情報を的確に収集し、災害に備えましょう。

● 防災無線 (MCA)

市民の人命に関わる通信を確保するために整備した無線機器です。避難所の開設情報や、Jアラートからの緊急情報を、屋外拡声器で放送します。

● 緊急速報メール (エリアメール)

市からの緊急の避難情報や、Jアラートからの緊急情報をお知らせするメールです。

● なかつメール なかつメール (LINE版)

気象庁からの気象警報・注意報、市からの緊急の避難情報、Jアラートからの緊急情報などをお知らせするメール (LINE) です。

● 防災緊急告知FMラジオ

市からの緊急の避難情報や、Jアラートからの緊急情報を知ることができるラジオです。

● 中津市防災ポータルサイト

気象庁からの気象警報・注意報、市からの緊急の避難情報、Jアラートからの緊急情報などを掲載します。



テレビ・ラジオ インターネット・気象庁ホームページ 防災無線

中津市の防災関連情報は市のホームページ「中津市防災ポータルサイト」からも確認できます。

詳しくはこちらから



災害時の緊急連絡

- 緊急 警察 110
- 火事・救助・救急車 消防 119
- 海の事件・事故 118

施設名	所在地	電話
防災行政機関		
中津市役所	豊田町14-3	22-1111 (代表)
中津市役所 防災危機管理課	豊田町14-3	22-1113 (直通)
三光支所	三光原口644-7	43-2050
本耶馬深支所	本耶馬深町菅木1800	52-2211
耶馬深支所	耶馬深町大字柿坂138-1	54-3111
山国支所	山国町守実130	62-3111
国土交通省 山国河川事務所	高瀬1851-2	24-0571
中津土木事務所	中央町1-5-16	22-2110
中津市消防本部	上宮364	22-0001
中津市消防署東部出張所	三光下株1262	26-9222
中津市消防署耶馬深分署	耶馬深町大字大島2216-1	54-2100
中津警察署	中央町1-2-10	22-2131
ライフライン機関		
中津市役所 上下水道部	中央町2-3-1	24-1234
九州電力送配電 中津配電事業所	中央町1-2-5	0800-777-9426
株式会社 エコア 中津ガス営業所	中殿560-1	0120-303-851
救急告示病院		
酒井病院	中央町1-1-43	22-0192
梶原病院	中殿町3-29-8	22-2535
松永循環器病院	中央町1-3-54	24-6060
川島整形外科病院	宮夫14-1	24-0464
中津市民病院	下池永173	22-2480
中津青陽病院	永志510	24-1632
中津脳神経外科病院	福島1055	32-2555

非常用持出袋の準備をしましょう!

いざ災害が発生すると、電気、ガス、水道などのライフラインが使えなくなったり、道路ががれきで塞がれたり水没したりして、物流が機能しなくなったりするおそれがあります。普段から災害に備えた準備をしておきましょう。

- 洗面用具、使い捨てカイロ
- 飲料水
- 食料品 (カップめん、缶詰、ビスケット、チョコレートなど)
- 救急用品 (ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬、体温計など)
- 貴重品 (預金通帳、印鑑、現金、健康保険証など)
- 懐中電灯、携帯ラジオ、予備電池、携帯電話の充電器など
- ヘルメット・防災ずきん、マスク、軍手、衣類、下着、毛布、タオル、ウェットティッシュ、携帯トイレなど
- 家族構成や家族の事情にあわせて必要なもの (ミルク・紙オムツ・ほ乳びん・生理用品・介護用品・ペットフードなど)

避難の心得

避難対象地域から避難先までの避難経路をハザードマップなどで確認しておきましょう。避難経路については次の点に留意し設定してください。

- 十分な幅員が確保されているかどうか。
- ブロック塀の崩壊、落下物の危険性がないかどうか。
- 液状化の危険性が低いかどうか。
- 橋を利用する場合は、耐震性が確保されているかどうか。
- 海岸や河川沿いの道路を避けるルートであるかどうか。
- 津波に向かって避難するルートになっていないかどうか。

※避難の方法は、原則として徒歩とします。災害時要配慮者(避難行動要支援者)がいる場合や、避難困難地域で避難に自動車を用いる場合は、地域での話し合いにより優先車両をあらかじめ決めておきましょう。

災害用伝言ダイヤルのご利用方法

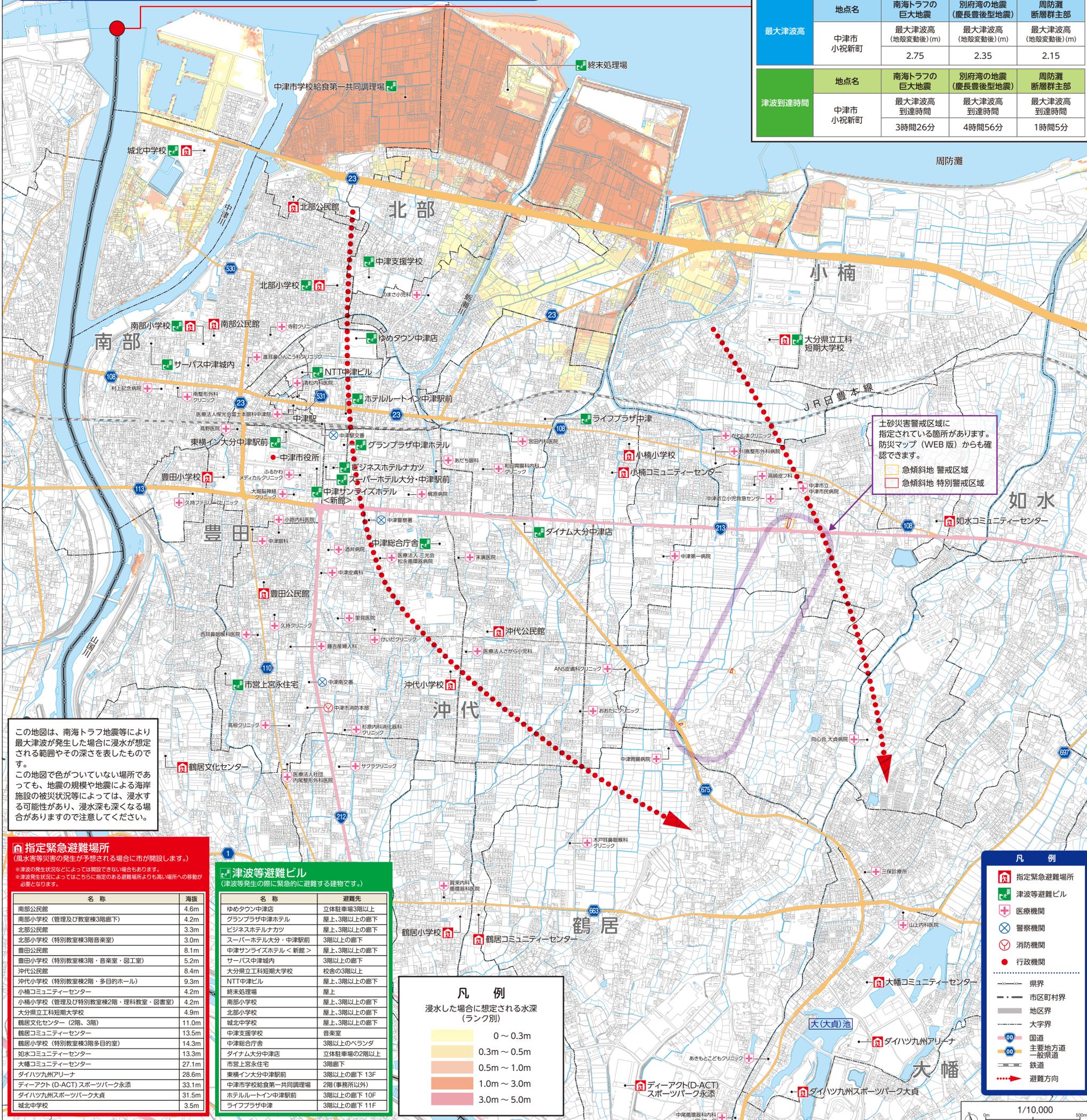
● 災害用伝言ダイヤルとは?

NTTでは、災害発生時に、被災地への通話がつながりにくい状況の場合、被災地内の安否などの情報を音声で録音、再生する「災害用伝言ダイヤル」を設置します。

伝言の録音	171-1-0000-00-0000	(自宅の電話番号、または連絡を取りたい方の電話番号)
伝言の再生	171-2-0000-00-0000	
伝言内容(時間)	1伝言あたり30秒以内	
伝言保存期間	提供終了まで	
伝言蓄積数	1電話番号あたり1~20伝言	
利用可能電話	加入電話、ISDN、ひかり電話、公衆電話、携帯電話(一部除く)等	

※伝言蓄積数や保存期間は災害の状況により異なります。

中津市津波ハザードマップ【津波浸水想定区域図】



最大津波高及び津波到達時間
※平成24年度大分県津波浸水予測調査に基づく中津市における津波高及び津波到達時間

地点名	南海トラフの巨大地震	別府湾の地震 (慶長豊後型地震)	周防灘断層群主部
最大津波高	最大津波高 (地殻変動後) (m)	最大津波高 (地殻変動後) (m)	最大津波高 (地殻変動後) (m)
中津市小祝新町	2.75	2.35	2.15
津波到達時間	最大津波高到達時間	最大津波高到達時間	最大津波高到達時間
中津市小祝新町	3時間26分	4時間56分	1時間5分

この地図は、南海トラフ地震等により最大津波が発生した場合に浸水が想定される範囲やその深さを示したものです。この地図で色がついていない場所であっても、地震の規模や地震による海岸施設の被災状況等によっては、浸水する可能性があり、浸水深も深くなる場合がありますのでご注意ください。

指定緊急避難場所 (風水害等災害の発生が予想される場合に市が開設します。)*津波の発生状況などによっては開設できない場合もあります。*津波発生状況によってはここに指定のある避難場所よりも高い場所への移動が必要となります。

名称	海拔
南部公民館	4.6m
南部小学校 (管理室及び教室棟3階廊下)	4.2m
北部公民館	3.3m
北部小学校 (特別教室棟3階音楽室)	3.0m
豊田公民館	8.1m
豊田小学校 (特別教室棟3階・音楽室・図工室)	5.2m
沖代公民館	8.4m
沖代小学校 (特別教室棟2階・多目的ホール)	9.3m
小楠コミュニティセンター	4.2m
小楠小学校 (管理室及び特別教室棟2階・理科教室・図書室)	4.2m
大分県立工科短期大学校	4.9m
鶴居文化センター (2階、3階)	11.0m
鶴居コミュニティセンター	13.5m
鶴居小学校 (特別教室棟3階多目的室)	14.3m
如水コミュニティセンター	13.3m
大幡コミュニティセンター	27.1m
ダイハツ九州アリーナ	28.6m
ディアクト(D-ACT)スポーツパーク永志	33.1m
ダイハツ九州スポーツパーク大真	31.5m
城北中学校	3.5m

津波等避難ビル (津波等発生の際に緊急的に避難する建物です。)

名称	避難先
ゆめタウン中津店	立体駐車場3階以上
グランプラザ中津ホテル	屋上、3階以上の廊下
ビジネスホテルナカツ	屋上、3階以上の廊下
スーパーホテル大分・中津駅前	3階以上の廊下
中津サンライズホテル<新館>	屋上、3階以上の廊下
サービス中津城内	3階以上の廊下
大分県立工科短期大学校	校舎の3階以上
NTT中津ビル	屋上、3階以上の廊下
終末処理場	屋上
南部小学校	屋上、3階以上の廊下
北部小学校	屋上、3階以上の廊下
城北中学校	屋上、3階以上の廊下
中津支援学校	音楽室
中津総合庁舎	3階以上のベランダ
ダイナム大分中津店	立体駐車場の2階以上
市営上宮永住宅	3階廊下
東横イン大分中津駅前	3階以上の廊下13F
中津市学校給食第一共同調理場	2階(事務所以外)
ホテルルートイン中津駅前	3階以上の廊下10F
ライフプラザ中津	3階以上の廊下11F

凡例 浸水した場合に想定される水深 (ランク別)

0~0.3m
0.3m~0.5m
0.5m~1.0m
1.0m~3.0m
3.0m~5.0m

凡例

- 指定緊急避難場所
- 津波等避難ビル
- 医療機関
- 警察機関
- 消防機関
- 行政機関
- 境界
- 市区町村界
- 地区界
- 大学界
- 国道
- 主要地方道
- 一般県道
- 鉄道
- 避難方向